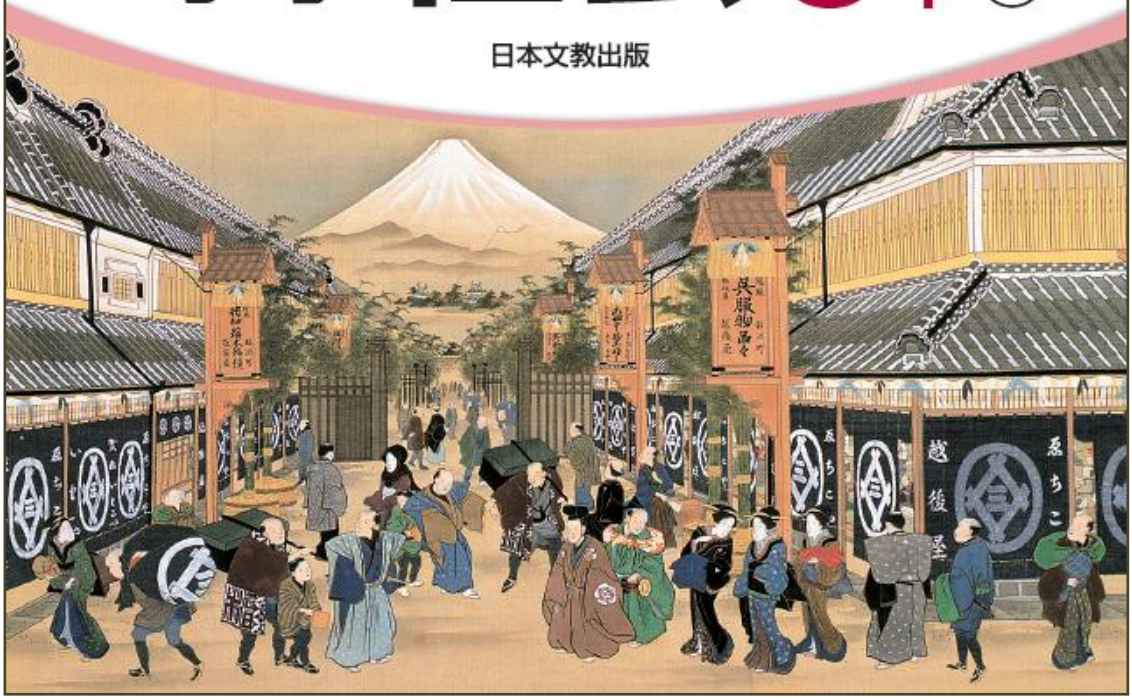
116 日文 社会604

小 小学社会 6年（社会604） 拡大版【18P】（全5分冊）①

拡大版【18P】（全5分冊）①

小学社会6年①

日本文教出版



A5判　18P　小学社会６年

なぜ，こんなに大きな古墳をつくったのだろう。

くにが統一される

大阪府堺市にある大仙（仁徳陵）古墳は，５世紀の中ごろにつくられた，日本で最も大きな前方後円墳です。ゆいさんたちは，このころにつくられた古墳や出土品について調べました。

64-1

A5判　18P　小学社会６年

古墳にほうむられた人は，とてもきらびやかなかざりをつけているね。

とても大きい古墳だね。どうして長い年月や多くの費用をかけてこんなに大きな古墳をつくったのだろう。

64-2

A5判　18P　小学社会６年

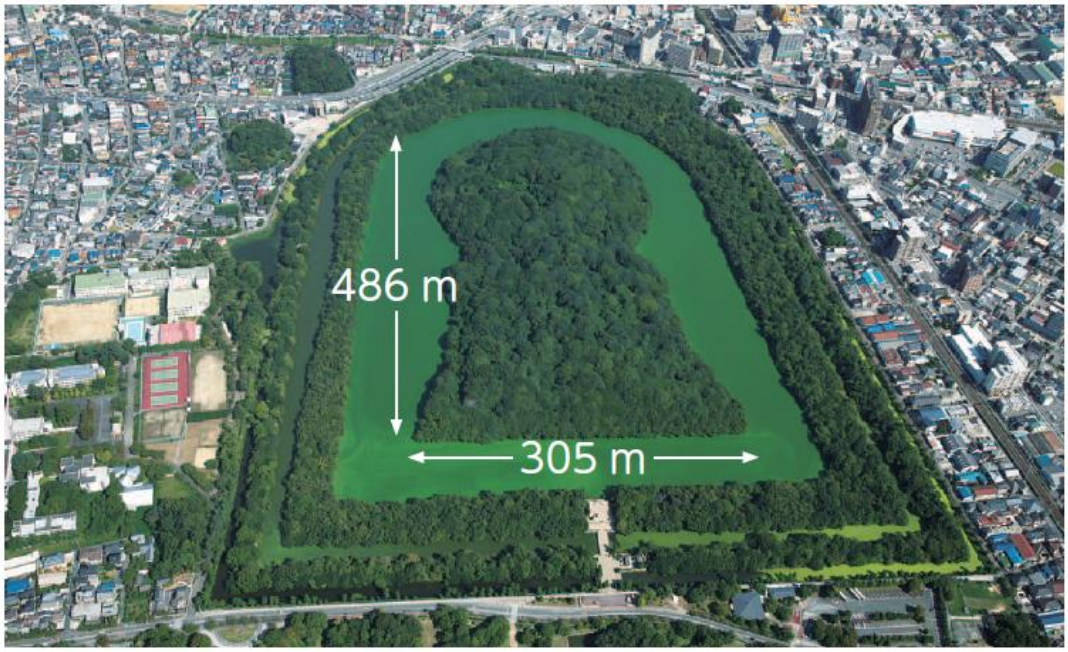
このころつくられた古墳からは，銅鏡や鉄の刀のほか，鉄製の刃(は)をはめたくわなどの農具が出土しています。

古墳にほうむられた人たちは，こうした農具を人々に分けあたえ，さしずをしながら水田を広げていった力のある人だったと考えられています。

３世紀後半から４世紀には，前方後円墳と呼(よ)ばれる大型の古墳が，大和(やまと)(奈良(なら)県)や河内(かわち)(大阪(おおさか)府)を中心とする地域(ちいき)につくられました。このことから，この地域に強大な権力をもった人物がいたと考えられています。古墳が盛(さか)んにつくられたこの時代を古墳時代(こふんじだい)といいます。

64-3

A5判　18P　小学社会６年



①大仙(仁徳陵)古墳(大阪府堺市) 世界遺産

今，③の想像図のように人の力だけでつくると，のべで 680 万 7000 人の人手と 15 年 8 か月の工事期間，約 796 億円の費用がかかると考えられています。

64-4

②古墳にほうむられた人（想像図）

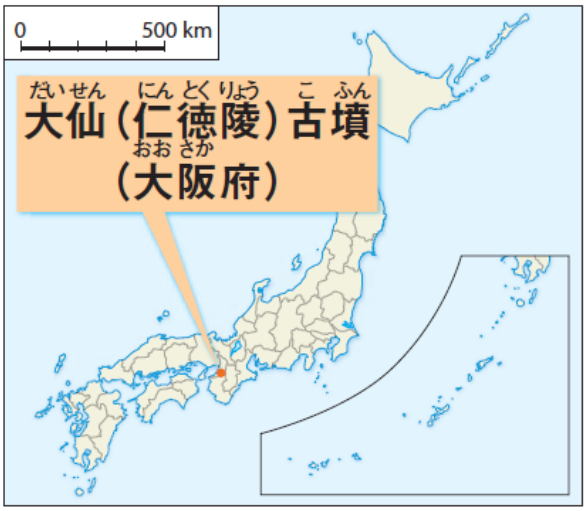
64-5

A5判　18P　小学社会６年

古墳時代

キーワード

３世紀中ごろから７世紀初めごろまでの時代。古墳は，その地域を支配していた王や豪族の墓で，３世紀後半には，近畿地方から瀬戸内海沿岸の地域でつくられはじめました。



64-6

A5判　18P　小学社会６年

れんさんたちは，聖徳太子がめざした政治のしくみについて，学習問題をつくるために話し合いました。

まず，前の古墳時代の学習を思い出したり，比べたりして，それぞれの疑問を出し合いました。

見方・考え方

関係

聖徳太子は，国づくりのために，なぜ，中国の国家のしくみや仏教などを取り入れようとしたのだろう。

73-1

A5判　18P　小学社会６年

聖徳太子は，古墳時代の大王がつくった古墳ではなく，法隆寺を建てることで，新しい国づくりを進めようとしたのではないかな。

仏教を取り入れたり，遣隋使を送ったりして，大陸(中国)とつながっていたけれど，これからも大陸との関係は，同じように続いていくのだろうか。

73-2

A5判　18P　小学社会６年

学習問題

聖徳太子（しょうとくたいし）がめざした政治のしくみは，このあと，どのようになっていくのだろう。

学び方・調べ方コーナー

見る・調べる

歴史上の人物を調べる

- その人物が生きた時代は，どんな世の中だったかを確かめる。
- その人物がおこなったことを調べる。
- その人物のはたらきが，世の中にどんなえいきょうをあたえたか調べる。

73-3

A5判　18P　小学社会６年

学習の計画

●調べたいこと

・聖徳太子がいなくなったあと，だれがどんな国づくりを進めたのだろう。

・大陸（中国）との関係は，このあと，どのようになっていくのだろう。

●調べる方法

・教科書や図書室の本で調べる。

・年表で，聖徳太子がなくなったあとのできごとを調べる。

●まとめ方

・調べたことをノートや表にまとめる。

・整理したことをもとに，友だちと話し合う。

73-4

A5判　18P　小学社会６年

④新しい政治のしくみが整えられたころのようす

年	おもなできごと
574	聖徳太子が生まれる
603	冠位十二階を定める
604	十七条の憲法を定める
607	小野妹子を遣隋使として隋に送る
622	聖徳太子がなくなる
630	遣唐使(けんとうし)を送る
645	大化の改新(かいしん)がはじまる
667	大津京(おおつきょう)に都が移される
694	藤原京(ふじわらきょう)が完成する
752	大仏の開眼式(かいげんしき)がおこわなれる

73-5

A5判　18P　小学社会６年